

「77医療応援私募債(寄付型)」の受託・引受について(古川興業株式会社) ～医療機関や医療従事者への活動をサポートします～

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、古川興業株式会社が当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の医療機関に必要な物品を寄贈する「77医療応援私募債(寄付型)」を受託・引受したものです。

当行では、今後とも積極的な資金供給に加え、お取引先企業とともに、新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう地域の医療機関および医療従事者への支援に取り組んでまいります。

記

発行企業 : 古川興業株式会社(本社:宮城県大崎市、社長:高橋 美光)
業 種 : 建設業
保 証 : 当行100%保証
発 行 日 : 2020年12月25日
期 間 : 2年
発行金額 : 30百万円
資金使途 : 長期運転資金

～発行企業概要～

当社は1992年設立の建設業者であり、鉄道工事および公共工事を主に手掛けています。設立当初から線路を直す軌道工事を受注しており、現在は在来線・新幹線問わず、駅のホームや線路にある土木構築物(橋梁・排水設備・高架橋等)の修繕も受注しています。

「みらいの子どもたちへ誇れる仕事」をモットーに、地域に調和するやさしい生活環境づくりを目指しています。工事から起こる環境への負荷を軽減しつつ、質の高い環境の保全・創出に努めており、今後も常に技術を磨きながら、経験・信頼を積み重ねていきます。

当社は、今回の「77医療応援私募債(寄付型)」の発行を通じて、地域医療の支援のために発行手数料の一部を活用する予定です。

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以 上

